



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年4月30日

上場会社名 株式会社鶴弥 上場取引所 東・名
 コード番号 5386 URL https://www.try110.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴見 哲
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部担当 (氏名) 満田 勝己 (TEL) 0569-29-7311
 定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
2025年3月期	6,815	7.0	185	79.6	455	127.9	121	△4.7		
2024年3月期	6,369	△10.8	103	—	199	—	127	—		
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益		自己資本 当期純利益率		総資産 経常利益率		売上高 営業利益率	
	円	銭	円	銭	%		%		%	
2025年3月期	16.01	—	—	—	1.0		2.9		2.7	
2024年3月期	16.64	—	—	—	1.1		1.3		1.6	

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%		円	銭
2025年3月期	15,670	—	11,914	—	76.0		1,583.76	—
2024年3月期	15,843	—	11,891	—	75.1		1,553.48	—

(参考) 自己資本 2025年3月期 11,914百万円 2024年3月期 11,891百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	円	百万円	円	百万円	円	百万円	円
2025年3月期	576	—	△439	—	△334	—	1,440	—
2024年3月期	661	—	△156	—	△38	—	1,638	—

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
2024年3月期	円	銭	円	銭	円	銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	3.00	—	2.00	5.00	—	38	30.1	0.3
2025年3月期	—	9.50	—	2.50	12.00	—	90	74.9	0.8
2026年3月期(予想)	—	4.00	—	6.50	10.50	—	—	17.6	—

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	3,460	△3.6	70	△54.2	150	△57.8	280	16.2	37.22	—
通期	6,900	1.2	270	45.4	380	△16.6	450	270.6	59.82	—

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	7,767,800 株	2024年3月期	7,767,800 株
② 期末自己株式数	2025年3月期	244,916 株	2024年3月期	112,916 株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	7,582,555 株	2024年3月期	7,654,884 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(持分法損益等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	12
(開示の省略)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に伴い、緩やかな回復基調となる一方、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢による資源やエネルギー価格の高止まり、国内物価上昇に加えて米国の通商政策の動向、金融資本市場の変動など、先行き不透明感が強くなって参りました。

また、当業界におきましては、持家着工戸数が前年同様依然として低水準で推移しており、物流コストや人件費高騰も建築コスト上昇を後押しし、高価格帯の注文住宅の需要減退要因となり、他素材と比較して高付加価値な屋根材である粘土瓦にとっては厳しい状況が継続しております。

このような経営環境のもと、当社では、2024年7月より製品価格の改定を実施し、適正取引価格の浸透を図る一方、住宅会社への新規採用など、営業活動を推進した結果、売上高につきましては、前年同期比7.0%増の6,815百万円となりました。

一方、損益面につきましては、各種物価上昇の影響から、前年同期比で原材料・エネルギーコストを中心とした費用増が幅広く製造原価を押し上げたことに加え、人材確保や教育研修といった人的投資の増加がありましたが、販売量に応じた柔軟な生産体制、人員の適正配置やエネルギー利用の最適化といった生産性向上に努めつつ、製品品質の向上や歩留改善にも引き続き注力して参りました。

この結果、当事業年度における売上原価率は、前年同期比0.8ポイント減の73.7%となり、売上総利益は前年同期比10.3%増の1,789百万円となりました。

販売費及び一般管理費におきましては、継続的なコスト削減を行いました。物価上昇影響から、運送費や消耗品費、パレット費用等が増加し、前年同期比5.5%増の1,603百万円となりました。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高6,815百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益185百万円（前年同期比79.6%増）、経常利益455百万円（前年同期比127.9%増）、当期純利益121百万円（前年同期比4.7%減）となりました。

なお、当事業年度には、生産設備（本社工場第3ライン）の減損損失244百万円を特別損失に計上しております。本件の詳細は2025年4月28日に公表いたしました「特別損失（減損損失）の計上並びに業績予想の修正及び配当予想に関するお知らせ」をご参照下さい。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の資産につきましては、有形固定資産の減少239百万円（前事業年度末比2.3%減）等があり、15,670百万円（前事業年度末比1.1%減）となりました。

負債につきましては、短期借入金の減少200百万円（前事業年度末比13.3%減）等により3,756百万円（前事業年度末比5.0%減）となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加34百万円（前事業年度末比0.5%増）等により11,914百万円（前事業年度末比0.2%増）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて198百万円減少し、1,440百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は、576百万円となりました（前年同期間に比べ85百万円の減少）。

営業活動による資金の増加要因としては、主に減損損失244百万円、税引前当期純利益210百万円及び減価償却費189百万円等によるものです。

一方、営業活動による資金の減少要因としては、主に仕入債務の減少額185百万円、未払費用の減少額64百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は、439百万円となりました（前年同期間に比べ283百万円の増加）。

投資活動による資金の増加要因としては、主に固定資産の売却に係る手付金収入148百万円等によるものです。

一方、投資活動による資金の減少要因としては、定期預金の預入による支出406百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は、334百万円となりました（前年同期間に比べ295百万円の増加）。

財務活動による資金の減少要因としては、短期借入金の減少額200百万円等によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	73.6	74.5	75.1	75.1	76.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	20.0	19.9	18.8	19.4	19.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.6	6.9	△28.7	2.3	2.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	80.6	41.1	△10.3	121.3	87.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数により計算しております。

(注3) 営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債（割引手形を含む）を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきまして、業績に大きく影響する持家着工戸数は、国内景気の動向によって左右されるものの、当事業年度と同水準で推移すると想定しております。また一方で、エネルギーコストを中心とした各種物価上昇につきましては今後も継続すると想定しております。

以上の仮定によって、2026年3月期の通期業績としては、売上高6,900百万円、営業利益270百万円、経常利益380百万円、当期純利益450百万円を見込んでおります。

なお、2024年11月12日公表の「固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」のとおり、260百万円を固定資産譲渡益として特別利益に織り込んでおります。

また、上記業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、今後、業績予想の修正が生じた場合には速やかに公表させていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,650,385	1,858,158
受取手形	349,001	216,087
電子記録債権	181,179	166,200
売掛金	826,196	831,416
商品及び製品	1,036,567	960,321
仕掛品	52,734	63,214
未成工事支出金	6,904	4,169
原材料及び貯蔵品	156,982	157,744
前払費用	12,662	13,297
その他	11,713	8,686
貸倒引当金	△8,617	△364
流動資産合計	4,275,710	4,278,933
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,150,908	3,974,556
減価償却累計額	△3,355,354	△3,243,689
建物(純額)	795,553	730,867
構築物	836,674	813,871
減価償却累計額	△811,391	△792,863
構築物(純額)	25,283	21,008
機械及び装置	8,899,004	7,149,584
減価償却累計額	△8,487,509	△6,950,184
機械及び装置(純額)	411,495	199,400
車両運搬具	57,514	59,784
減価償却累計額	△57,514	△56,659
車両運搬具(純額)	0	3,125
工具、器具及び備品	698,021	722,750
減価償却累計額	△606,136	△606,713
工具、器具及び備品(純額)	91,884	116,037
土地	9,106,384	9,106,384
建設仮勘定	78,865	93,384
有形固定資産合計	10,509,467	10,270,208
無形固定資産		
ソフトウェア	18,304	31,645
電話加入権	153	153
ソフトウェア仮勘定	16,830	—
無形固定資産合計	35,288	31,798
投資その他の資産		
投資有価証券	815,479	874,527
出資金	40,164	40,164
長期貸付金	300	300
破産更生債権等	—	1,210
長期前払費用	7,259	4,052
繰延税金資産	—	3,159
貸倒引当金	—	△1,210
その他	160,034	167,307
投資その他の資産合計	1,023,237	1,089,511
固定資産合計	11,567,994	11,391,518
資産合計	15,843,704	15,670,451

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	54,356	18,412
電子記録債務	842,537	685,404
買掛金	273,436	281,288
短期借入金	1,500,000	1,300,000
未払金	159,212	162,606
未払費用	223,408	160,005
未払法人税等	60,008	137,539
未払消費税等	28,858	74,710
前受金	19,198	174,286
預り金	27,864	9,544
賞与引当金	150,311	175,906
流動負債合計	3,339,191	3,179,704
固定負債		
繰延税金負債	19,273	—
退職給付引当金	196,606	170,811
役員退職慰労引当金	306,767	315,819
その他	90,182	89,682
固定負債合計	612,828	576,312
負債合計	3,952,020	3,756,016
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金		
資本準備金	2,967,134	2,967,134
その他資本剰余金	57	57
資本剰余金合計	2,967,191	2,967,191
利益剰余金		
利益準備金	110,163	110,163
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	15,193	14,370
別途積立金	2,050,000	2,050,000
繰越利益剰余金	4,213,515	4,248,977
利益剰余金合計	6,388,872	6,423,511
自己株式	△53,434	△100,954
株主資本合計	11,446,763	11,433,882
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	444,920	480,551
評価・換算差額等合計	444,920	480,551
純資産合計	11,891,683	11,914,434
負債純資産合計	15,843,704	15,670,451

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高		
商品及び製品売上高	6,228,710	6,544,975
工事売上高	140,334	270,195
売上高合計	6,369,045	6,815,170
売上原価		
商品及び製品売上原価		
商品及び製品期首棚卸高	828,155	1,036,567
当期製品仕入高	271,908	280,082
当期商品仕入高	288,805	327,505
当期製品製造原価	4,263,454	4,121,234
合計	5,652,323	5,765,389
商品及び製品期末棚卸高	1,036,567	960,321
差引	4,615,756	4,805,068
工事売上原価	130,663	221,040
売上原価合計	4,746,419	5,026,108
売上総利益	1,622,625	1,789,062
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	454,003	449,564
賞与引当金繰入額	43,510	53,995
退職給付費用	14,819	10,217
役員退職慰労引当金繰入額	988	9,052
研究開発費	287,396	285,283
減価償却費	21,226	24,820
貸倒引当金繰入額	△1,790	△7,043
その他	699,110	777,492
販売費及び一般管理費合計	1,519,262	1,603,382
営業利益	103,362	185,679
営業外収益		
受取利息	14	1,116
受取配当金	21,568	25,102
受取賃貸料	101,866	114,539
受取保険金	2,060	139,351
その他	63,688	33,011
営業外収益合計	189,198	313,122
営業外費用		
支払利息	5,230	7,744
工場休止に伴う諸費用	40,376	14,941
売電費用	5,989	5,956
不動産賃貸費用	17,223	13,420
その他	23,895	1,269
営業外費用合計	92,715	43,333
経常利益	199,845	455,468
特別損失		
減損損失	—	244,922
特別損失合計	—	244,922
税引前当期純利益	199,845	210,545
法人税、住民税及び事業税	40,039	135,518
法人税等調整額	32,460	△46,389
法人税等合計	72,500	89,129
当期純利益	127,345	121,416

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰 余金 固定資産 圧縮積立金
当期首残高	2,144,134	2,967,134	57	2,967,191	110,163	15,837
当期変動額						
固定資産圧縮積立金の取崩						△643
剰余金の配当						
当期純利益						
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△643
当期末残高	2,144,134	2,967,134	57	2,967,191	110,163	15,193

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
	その他利益剰余金		利益剰余金 合計					
	別途積立金	繰越利益 剰余金						
当期首残高	2,050,000	4,123,799	6,299,801	△53,434	11,357,692	238,711	238,711	11,596,404
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の取崩		643	—		—			—
剰余金の配当		△38,274	△38,274		△38,274			△38,274
当期純利益		127,345	127,345		127,345			127,345
自己株式の取得					—			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	206,208	206,208	206,208
当期変動額合計	—	89,714	89,071	—	89,071	206,208	206,208	295,279
当期末残高	2,050,000	4,213,515	6,388,872	△53,434	11,446,763	444,920	444,920	11,891,683

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰 余金 固定資産 圧縮積立金
当期首残高	2,144,134	2,967,134	57	2,967,191	110,163	15,193
当期変動額						
固定資産圧縮積立金の取崩						△822
剰余金の配当						
当期純利益						
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△822
当期末残高	2,144,134	2,967,134	57	2,967,191	110,163	14,370

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
	その他利益剰余金		利益剰余金 合計					
	別途積立金	繰越利益 剰余金						
当期首残高	2,050,000	4,213,515	6,388,872	△53,434	11,446,763	444,920	444,920	11,891,683
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の取崩		822	—		—			—
剰余金の配当		△86,777	△86,777		△86,777			△86,777
当期純利益		121,416	121,416		121,416			121,416
自己株式の取得				△47,520	△47,520			△47,520
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						35,631	35,631	35,631
当期変動額合計	—	35,461	34,639	△47,520	△12,881	35,631	35,631	22,750
当期末残高	2,050,000	4,248,977	6,423,511	△100,954	11,433,882	480,551	480,551	11,914,434

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	199,845	210,545
減価償却費	210,479	189,107
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,790	△7,043
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,633	25,595
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△8,959	△25,794
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	988	9,052
減損損失	—	244,922
受取利息及び受取配当金	△21,582	△26,219
支払利息	5,230	7,744
受取保険金	—	△139,351
売上債権の増減額 (△は増加)	341,097	141,463
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△211,000	67,738
仕入債務の増減額 (△は減少)	58,758	△185,144
未払費用の増減額 (△は減少)	22,733	△64,697
その他	4,502	28,513
小計	615,934	476,432
利息及び配当金の受取額	21,582	25,876
保険金の受取額	—	139,351
利息の支払額	△5,451	△6,558
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△8,279	△59,054
その他	37,632	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	661,417	576,047
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△406,000
固定資産の取得による支出	△153,470	△184,278
固定資産の売却に係る手付金収入	—	148,700
その他	△2,772	1,667
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156,243	△439,911
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	△200,000
自己株式の取得による支出	—	△47,717
配当金の支払額	△38,373	△86,645
財務活動によるキャッシュ・フロー	△38,373	△334,362
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	466,799	△198,226
現金及び現金同等物の期首残高	1,171,585	1,638,385
現金及び現金同等物の期末残高	1,638,385	1,440,158

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)及び当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社は粘土瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社は粘土瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,553円48銭	1,583円76銭
1株当たり当期純利益	16円64銭	16円01銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	11,891,683	11,914,434
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	11,891,683	11,914,434
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	7,654	7,522

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益(千円)	127,345	121,416
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	127,345	121,416
期中平均株式数(千株)	7,654	7,582

(重要な後発事象)

【固定資産の譲渡】

1. 譲渡の理由

経営資源の最適化の観点から、当社の保有する固定資産（土地）の譲渡を決定しました。
なお、本件実施による、当社生産能力への影響はございません。

2. 譲渡資産の内容

資産の内容・所在地	譲渡益	現況
土地：約25,872 m ² 愛知県知多郡阿久比町大字矢高字西の台3番地 の一部分 (阿久比工場敷地内 出荷ヤード未使用部分)	約260百万円	更地 事業用としては未使用

※ 譲渡価額及び帳簿価額については譲渡先のご意向により公表を控えさせていただきます。

譲渡益は、譲渡価額から帳簿価額及び譲渡関連諸費用等を控除した金額です。

3. 譲渡先の概要

譲渡先は国内法人ですが、譲渡先のご意向により詳細の公表は控えさせていただきます。当社と当該譲渡先との間には資本関係、人的関係、取引関係及び関連当事者として特記すべき事項はありません。

4. 譲渡の日程

(1) 取締役会決議日	2024年 11月 12日
(2) 契約締結日	2024年 11月 12日
(3) 物件引渡日	2025年 7月末 (予定)

5. 今後の見通し

2026年3月期にて当該固定資産の譲渡に伴う固定資産譲渡益として約260百万円を特別利益に計上予定となります。

(開示の省略)

上記以外の注記につきましては、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。